

赤中生徒会新聞七月号

学校運営協議会の方々と共に

6月27日常任委員会の日に、学校運営協議会の方々とこれからの地域のためにどのようなことをしていくか、それを実現させるためにはどのような事をしてくかなければいけないかなどを話し合いました。

地域の人達と会議をし、私達が想像している以上に地域について考えてくれているということが分かり、中学生の私達も何か手伝えることがあるならば、手伝えるようになりたいと思いました！ 会長 安藤

会議では地域の方々が私たちの地域の安全や、地域の活動に動いてくれることが分かりました。地域発達のためまずは私たちが地域のために少しずつ参加して行きたいと思いました。 副会長 三好

自分たちの意見を地域の人達が結構ちゃんと考えててくれてたからよかったです。はたさんが言ってたまでは地域の行事などに参加することが大切だと言う事が分かった。 副会長 服部



会議では、地域の方々が地域のためにたくさんアイデアをだしてくださいました。それくらいこの地域が好きなんだなど感じ、私たちも地域の活性化に積極的に参加していきたいなと思いました。 広報 西村

地域という大きな規模のことを変えていくのはとても難しく大変なことだとお話を聞いて改めて実感しました。すぐに大きく目標の高いものを変えようと思うのではなく、まずは自分でもできるようなことをし、地域を活気づけるよう頑張っていこうと思いました。 広報 中野

挨拶運動への参加ありがとうございました！

7月10～14日に朝の挨拶運動を行いました。この活動には生徒会以外にも生徒会サポートスタッフとして32名の方が参加してくれました。今後も参加よろしくお願いします。

挨拶運動に総勢32名の人が
生徒会サポートスタッフとして
参加してくれました！



新館前 2年生



本館前 1.3年生



腕章をつけて
挨拶しました